

**中国地方整備局総合評価審査委員会 広島県第一部会 (第8回)
開催結果の概要**

1. 日時：平成27年11月24日(火) 14:00～16:00

2. 場所：太田川河川事務所 3階会議室

3. 出席者

部会長：中山 隆弘【広島工業大学 名誉教授】

委員：山田 昌徳【広島商工会議所 産業・地域振興部長】

発注者：三次河川国道事務所、太田川河川事務所、土師ダム管理所、弥栄ダム管理所、
温井ダム管理所、中国技術事務所

4. 議事次第：

- ・ 審査対象案件(工事)の全体説明
- ・ 審査対象案件(工事)の個別審査
- ・ 審査対象案件(業務)の全体説明
- ・ 審査対象案件(業務)の個別審査
- ・ 落札者決定時の意見聴取に関する報告

5. 審査概要： ※対象案件は別添、総合評価審査部会資料(抜粋)のとおり

(1) 審査対象案件(工事)の全体説明

審査対象工事件数・・・ 一般競争入札(総合評価方式)

全6件

<審査工事件数の内訳>

1) 評価項目・加算点の審査(公告前審査)・・・

4件

総合評価方式【技術提案評価型】内訳

工種	審査件数
一般土木	1件
計	1件

総合評価方式【施工能力評価型】内訳

工種	審査件数
一般土木	2件
計	2件

総合評価方式【チャレンジ型】内訳

工種	審査件数
一般土木	1件
計	1件

2) 技術提案の審査(入札前審査)・・・

2件

総合評価方式【技術提案評価型(S型)】内訳

工種	審査件数
	0件
計	0件

総合評価方式【施工能力評価型】内訳

工種	審査件数
一般土木	1件
維持修繕	1件
計	2件

総合評価方式【チャレンジ型】内訳

工種	審査件数
計	0件

(2) 審査対象案件(業務)の全体説明

審査対象業務件数・・・ 全 5件

< 審査業務事件数の内訳 >

1) 評価項目・加算点の審査(公告・公示前審査)・・・ 1件

発注契約方式		業務種別	審査件数
簡易公募型 プロポーザル方式	総合評価型	土木関係建設 コンサルタント業務	1件
計			1件

1) 評価項目・加算点の審査(特定・入札前通知前審査)・・・ 4件

発注契約方式		業務種別	審査件数
簡易公募型 プロポーザル方式	総合評価型	土木関係建設 コンサルタント業務	1件
簡易公募型競争入札 ・総合評価落札方式	標準型	土木関係建設 コンサルタント業務	1件
	簡易型	土木関係建設 コンサルタント業務	2件
計			4件

(3) 落札者決定時の意見聴取に関する報告

報告工事件数・・・ 一般競争入札(総合評価方式) 全 8件 (H27.10.9～H27.10.20開札分)

・ 施工能力評価型 …… 8件

報告業務件数・・・ (総合評価落札方式) 全 7件 (H27.10.2～H27.11.4開札分)

6. 審議における主な意見・質問

別紙、審議における主な意見・質問のとおり

(第8回) 審議における主な意見・質問

工事審査

○全体

- ・特になし

重点審査（工事）

○広島西部山系上温品11号砂防堰堤工事

- ・現場条件における教育施設と一般住宅の違いについて質問あり。
→教育施設への特段の配慮について説明。
- ・地元一次下請けの対象について質問あり。
→一次下請け企業の地元要件について説明。
- ・難易度表の評価内容について質問あり。
→難易度表の評価項目の採用理由について説明。
- ・同種性の設定基準について質問あり。
→同種性の設定基準の運用について説明。
- ・施工計画の対象について質問あり。
→施工計画の評価の対象とならないものの理由について説明。

業務審査

○全体

- ・特になし

重点審査（業務）

○広島西部山系地域防災力向上方策検討業務

- ・実施方針の評価について質問あり。
→実施方針の評価の内容について説明。
- ・業務の実施について助言あり。

重点審査（業務）

○中国管内床版橋調査補修検討業務

- ・参加業者の地域要件について質問あり。
→参加業者の地域要件について説明。
- ・調査に使用する機材について質問あり。
→機材の調達方法について説明。

※本部会で頂いたご意見ご質問は、今後の総合評価実施での参考とします。

総合評価審査委員会資料（抜粋）

平成 27 年度 広島県第一部会（第 8 回）

審査対象工事一覧表

平成 27 年 1 1 月 2 4 日

◆公告前の審査【チャレンジ型】対象工事一覧

※下表において、◎は重点審査工事を示す

総合評価審査委員会重点審査工事	No.	事務所名	工事種別	ランク	区分	工事名	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること)	公告時期(月)	入札方式	評価区分	施工体制確認型	施工計画		①施工体制を除く全て	施工体制		企業の能力等			企業の能力等計	技術者の能力等				技術者の能力等計	備考
													参加資格	加算点の合計		ア)	イ)	ア)	イ)	ウ)		ア)	イ)	ウ)	エ)		
																品質確保の実効性	施工体制確保の確実性	同種工事の実績	均成績	同じ工種種別の2年間の平均		地域精通度・地域貢献度	同種工事の実績	同種工事の工事成績	継続教育(CPD)		
	1	三次河川国道事務所	一般土木	C	道路	国道54号佐々井地区改良外工事	工事延長 L=300m 道路土工 掘削工 V=約180m ³ 盛土工 V=約810m ³ 法面工 A=約110m ² 舗装工 A=約400m ² 擁壁工 一式(V=3m ³) カルバート工 (B1200-H1300) L=約7m 排水構造物工 L=約30m 縁石工 L=約260m 防護柵工 L=約25m 区画線工 L=約880m 道路附属施設工 一式(N=13本) 情報ボックス工 L=約50m(9条) 構造物撤去工 一式 仮設工 一式	—	12	一般競争	チャレンジ型	◎															

◆入札前の審査【施工能力評価型】対象工事一覧

※下表において、◎は重要審査工事を示す

総合評価審査委員会重点審査工事	No.	事務所名	工事種別	ランク	区分	工事名	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容 やサイト特性をわかりやすく記載すること)	評価型区分	加 点									技術提案、施工計画 【求めた技術提案】	技術資料提出者数	入札参加資格者数 (欠格者を除く数)	競争参加資格不可社数		評価点			備考		
										① 施工体制	② 企業の施工実績	③ 登録基幹技能者又は建設マスター	④ 企業の技術力(有効な新技術の活用)	⑤ 施工能力(情報化施工の活用)	⑥ 現場担当技術者(現場担当配置計画)	⑦ 地元企業活用促進型	⑧ 地域精進度・地域貢献度	⑨ 配置予定技術者の能力				合計	競争参加資格不可社数	施工計画不可社数	平均点	最高点		最低点	
																													平均点
◎	1	太田川河川事務所	一般土木	C	砂防	広島西部山系上温品11号砂防堰堤工事	砂防堰堤 1基 砂防土工 1式(掘削 V=約1,900m ³ 、盛土 V=約200m ³) 法面工 1式(植生工 A=約700m ²) Co堰堤工 1式(砂防堰堤 1基、L=61.0m、H=9.5m、コンクリート V=約2,300m ³ 、 垂直壁工、側壁工、水叩工) 砂防堰堤付属物設置工 1式 管理用階段工 1式 擁壁工 1式 仮設工 1式 道路改良1式 道路土工 1式(掘削 V=約1,500m ³ 、盛土 V=約800m ³) 舗装工 A=約800m ² 排水構造物工 1式 擁壁工 1式 ブロック積み工 A=約200m ² 防護柵工 1式	本工事現場は高校の後背部の山地に位置しており、高校と近接していることから環境への配慮が必要となる。	I型	30	14	1				1	4	20	70.0										
	2	土師ダム管理所	維持修繕	-	河川	土師ダム貯水池伐木外工事	伐木除根工 A=18,000m ² 除草工 A=6,000m ² 運搬処理工 1式	—	II型	30	15					5	20	70.0											

平成27年度 広島県第一部会（第8回）

審査対象業務一覧表

平成27年11月24日

◇【公募型／簡易公募型競争入札(総合評価落札)方式】 参加表明書／技術提案書の評価一覧表 (入札前審査)

NO	事務所名	業務名	業務種別	業務概要 (履行場所、目的、内容)	公示時期 (月)	評価テーマ		評価割合	参加表明書の評価 (公募型・簡易公募型の場合)			技術提案書の評価					備考 (ページ・番号)
						評価テーマ①	評価テーマ②		参加表明者数	要件を満たしていない者等	事由	技術提案書の提出者数	技術提案提出者数	評価ウェイト			
														満点	平均	最高	

◇簡易公募型競争入札(総合評価落札)方式 簡易型

※中段:最高・最低得点者の技術提案得点を示す。
※下段:技術提案の最高・最低得点を示す。

1	土師ダム管理所	土師ダム水質調査検証業務	土木関係建設コンサルタント業務	本業務は、土師ダム貯水池における水質の課題となっている、アオコ及びカビ臭について、原因物質データの整理を行うと共に、発生時のダム諸量等のデータと対比させ発生要因の分析を行うものである。	10	—	—	1:1										
2	三次河川国道事務所	尾道松江線防災調査業務	土木関係建設コンサルタント業務	本業務は、三次河川国道事務所管内の尾道松江線の道路防災調査を行うものである。	10	—	—	1:1										